桐生大学・桐生大学短期大学部図書館

図書館だより

08号

平成27年3月2日発行

2 本学学長による読書記
3 読書のススメ
4 読書のススメ
5 読書のススメ
6 PEN 講習会
7 蔵書検索についてほか
8 相互貸借サービスについてほか

学長から
皆さんへ

学長による読書記

『わが生活と思想より』 アルベルト・シュヴァイツァー 著　白水社　2011 年

井上修二 学長

本書は高校 2 年の時に、将来の進路決定の契機になった書籍です。シュヴァイツァー博士の信念の強さ、集中力の強さ、大きな才能、猛烈に持続する努力とその、生き方に深く感銘しました。この書籍で医師を志すことを決意しました。

博士は 1875 年牧師の家に生まれましたが、祖父が学校教師のパイプオルガン弾きで、祖父の兄弟、小学校校長の伯父の家に幼時から寄寓したことから、幼時からパイプオルガンを弾き続け、厳格なしつけと教育を受けました。大学は牧師をめざしてシュトラースブルク大学の神学部に進学しましたが、神学科と哲学科の両方を専攻し、優秀な成績で卒業後、神学試験に合格し、代理牧師の仕事と奨学金のもと「イエス伝研究史の研究」で神学博士、「カントの宗教哲学の研究」で哲学博士の両博士を取得しました。この間もパイプオルガンの練習は続け教会での演奏も行い、また、パイプオルガンの製作の研究を行い、多くの教会のパイプオルガンの製作と修理の指導もしています。さらに音楽家バッハ研究の大著も書いています。そして、1902 年若干 27 歳でシュトラースブルク大学の神学科教授に就任しています。このように、博士は一度始めたら「とことんまでやる」という意志の強さ、才能の豊かさと持続する努力能力を持っている驚嘆する人物であると思いました。

私が驚嘆の念を高めたのはその後の博士の生き方です。博士は 21 歳の時に、「自分は 30 歳になるまでは学問と芸術のために生きるべく許されたと考えよう。そうして、それから後は直接人間への奉仕に一身を献げよう」と決意して、それを実行したことです。決意の実行のために種々の社会奉仕活動を仕事と研究の合間に行っていましたが、29 歳の秋にある宣教師のアフリカ報告書に「コンゴ地方では医師がいないで大変困っていて、この人材を教会は求めている」という文章に接し、医師となってアフリカのコンゴ地方で人間奉仕をしようと決心しました。そして、その実現のために、それまでの神学の研究、講義の神学教授の仕事に教会の説教、パイプオルガン演奏、パイプオルガンの修理と製作の仕事を続けながら、30 歳からシュトラースブルク大学医学部で医学の勉強を始めました。そして、7 年の年月をかけて 1911 年医師の免許を取得しました。医師の免許取得後、1912 年春に、アフリカへの出発の準備のため大学教授と教会の牧師職を辞し、パリに移って、その後に必要となる熱帯医学を学びながらアフリカでの医療活動に必要な品々の購入を始めています。これらの費用は博士のパイプオルガン演奏会と「バッハ」の書籍の印税と知人達の支援ですが、 1913 年春には、コンゴのランバレネにバラックの病院を開院しています。

1914 年、第二次世界大戦が勃発し、ドイツ人の博士家族は連合軍側の捕虜となり一時拘禁されたため、博士のアフリカ医療活動は一旦中断されました。大戦終了後、 1924 年から博士のアフリカ医療活動が再開されました。その後は病院施設も大きくなり、日本から 2 人の医師もこの病院で医療奉仕にも参加しています。この間もヨーロッパでのパイプオルガン演奏会と講演旅行で費用を集めていました。

本書は 1931 年、博士が 56 歳の時に書かれたものですが、博士はランバレネで 96 歳で逝去するまでアフリカの医療活動を続けました。 1952 年にはノーベル平和賞もうけています。

私は博士のような驚嘆する人生を送ることはできないが、博士から学んだ、持続する努力は忘れまいと思って仕事を続けてきました。本当に実践できたかおぼつかないのですが、これからも現役中はこの気持ちは持ち続けたいと思っています。

（桐生大学・桐生短期大学部　井上修二 学長）

読書のススメ

本学教員によるオススメの1冊　～栄養学系～

『腸内細菌の話』　光岡知足 著　岩波書店　1978年

腸内には数百兆単位の菌が生息し、ヒトの健康を左右する重要な役割を果たしていることは最近では広く知られるようになってきました。本書は 1978 年に初版が発行されて以来、何度となく増版が繰り返されています。最近の研究では、ありませんが、腸内細菌に関する最も優れた解説書の一つで、私にとって本書はこの分野のバイブル的存在です。本書に書かれている内容の一部を紹介します。ヒトの腸内細菌の内、善玉菌と呼ばれるビフィズス菌はどこかやってくるのでしょうか。出生後1日の新生児では大腸菌、腸球菌が優位で（多く）未だビフィズス菌は出現していません。2日以降からビフィズス菌が新生児の糞便中に出現し、その数を急激に増やしていきます。成人の腸管（糞便）にはビフィズス菌が存在しますが、母親や看護師等の医療従事者の腸管内のビフィズス菌と新生児の腸管内に出現した菌はタイプが異なることがわかっています。それ故、新生児のビフィズス菌の由来は母親の母乳（乳房の皮膚）や医療従事者の手に付着している菌（糞便）でないと考えられています。一方、健康な女性の膣液からー全ての女性からではありませんがー乳児型のビフィズス菌が検出されています。このことから、著者は、新生児に出現するビフィズス菌は、分娩時の産道通過がその由来の一つと考えているようです。その他、本書には腸内細菌叢を変動させる要因として宿主の生理状況・食物・抗生物質等が関与すること、腸内細菌によるビタミン合成やヒトの寿命・老化と腸内細菌の関係等、腸内細菌に関する多方面の内容が書かれています。一般図書ではありますが、学術書としても有効と考えています。栄養士・管理栄養士・看護師を目指す学生には一度目を通してほしい一冊です。（栄養学科長・榮昭博先生）

図書館司書からのオススメの 1 冊

『バッテリー』　あさのあつこ 著　　角川書店　2003年

中学校 入学式を控えた春休み、岡山県境の地方都市・新田に引っ越してきた原田巧。天才ピッチャーとして絶大な自信を持ち、ときに冷酷なまでに他者を切り捨てる巧。そんな彼の前に同級生のキャッチャー永倉豪が現れ、バッテリーを組もうと申し出る。不器用な巧は豪にふれ、戸惑いながらも友情を育んでいく。豊かな自然を背景に、野球少年たちの日常を描いた人気シリーズ（全6巻）。この本を初めて読んだのは学生の時でしたが、今から読み返しても十分に、いや当時以上に楽しめる一冊です。

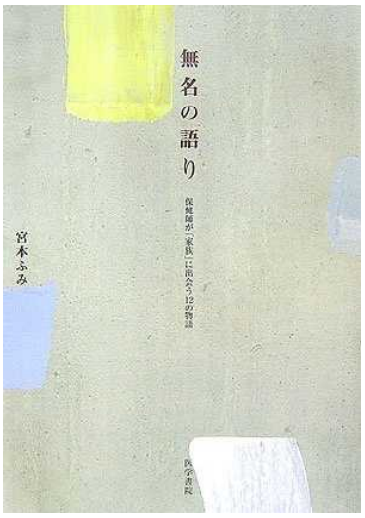
興味のある方は、図書館に全巻そろっていますので是非手にとってみて下さい。

2007 年に映画化・ 2008 年にテレビドラマ化もされました。（島宮司書）

読書の
ススメ

本学教員によるオススメの1冊　～看護学系～

『無名の語り』　宮本ふみ 著　　医学書院　2006 年



著者の宮本ふみさんは、大学を卒業し、社会人となってから、看護師、保健師の資格を取得し、少し年齢の高い新人保健師として東京都に着任しました。さまざまな事例を通して、持ち前の明るさと感性で保健師として成長されました。宮本さんが体当たりで対応した事例、いろいろな職種とのネットワークで功を奏した事例など、地域看護活動の実践が満載の一冊です。彼女にとってこの本は遺作となり、56 歳という若さで旅立ちました。私が宮本さんに最後にお目にかかったのは、亡くなる 6 か月前でした。点滴しながら、痛みを堪えて保健師研修会に来られ、これからの地域看護を担う保健師に期待のエールを贈られました。家族が抱えるさまざまな問題を保健師としてどうかかわったらよいのか、表向きの相談の裏にある問題を見逃さない洞察力を養うにはどうしたらいいのか、考えながらお読みいただきたいです。（看護学科・高橋美砂子先生）

本学教員によるオススメの1冊　～デザイン系～

『美術手帖』(雑誌)　美術出版

ファッション、建築、フォトグラフィーなど、その分野に特化した優秀な雑誌は多々ある。緻密に計算された紙面上には、鮮やかなカラー写真の数々。めくれば洗練されたひとときを楽しむ事が出来る。

今回オススメの「美術手帖」は、少しそれとは違う。眺める喜びよりもむしろ、文字からの情報が多い。やけに多い。そして最初はやや難しいかもしれない。特集作家や話題の展覧会に関する、さまざまな視点からの分析と批評、インタビュー、ギャラリーガイド、芸術性が問われる社会的事件など、現在注目すべき近現代のアートに関する動向が、色濃く幅広く網羅されている。

毎月一度の刊行。その都度特集作家やテーマが設けられている。時代を経てもなお力強い、1948 年創刊の A5 サイズの雑誌。（アート・デザイン科科・大日向基子先生）

読書のススメ

本学教員によるオススメの1冊　～助産学系～

『パーソナリティ障害』　岡田尊司 著　PHP 新書　2004 年

近年著しく接するようになったパーソナリティ障害の諸問題と解決策が精神医学の観点から詳細に解説され、具体例が参考になる。社会で直面しているミクロなパーソナリティの「何か変」なことについて、具体的に「尊大で威圧的な人」「賞賛だけがほしい人」「主人公を演じたい人」」「思い込みが激しい人」「ずるい人」などの具体例が面白い。

またそのような人たちとうまく付き合うためにも、 10 タイプそれぞれの（ 1 ）特徴と背景、（ 2 ）接し方のコツ、（ 3 ）克服のポイントを、具体的にわかりやすく解説している。パーソナリティ障害全般に関する日本で初めての入門解説書と言われている。複雑な人間関係、やりにくい職場などでこの 1 冊で自分の立ち居振る舞い方を検討し、エネルギーを余計なところに使わずに本質的なところに向けることができる。
明日からの社会での人的環境を整えるヒントがこの本の中にある。（別科・鈴木由美先生）

本学教員によるオススメの1冊

『アルジャーノンに花束を』　ダニエル・キイス 著／小尾芙佐 訳　早川書房　1978 年

32歳の主人公チャーリイ・ゴートンは幼児期の知能のまま大人になったが、白ネズミのアルジャーノンとともに、脳外科手術によって奇跡的に知能が向上していく。日々刻々と変化する彼の様子は日記を通じて表現されており、読み進めるうちに、その知的活動の向上と、天才への道を、ともに歩むことになる。

知能に目覚めたチャーリイは、かつてのような知的障害のある男ではない。友情を知り、失恋もする。しかし彼が見た世界は、手術する前に比べて、すばらしいことばかりかといえばそうではなく、知能を取り戻すまで無縁であった、他人の憎しみや悲しみ、嫉妬の感情を、日常のこととして体験する。物語では、大天才となったチャーリイ自ら、その後の経過を科学的に解明するが、物語は辛く悲しい結末を迎える。ダニエル・キイスによるSF青春小説のこの一冊を、大学生諸君にぜひお薦めしたい。（生活科学科・橋爪博幸先生）

講習会

PEN 講習会が開催されました！！

図書館の情報リテラシー教育の一環として、6月10日にPEN講習会が開催されました。
PENとは、Practice-based Evidence in Nutrition（実践に基づく栄養学の科学的根拠）の略称で、エビデンスに基づく実践ガイダンスへの簡単なアクセスを提供するシステムです。
今回は、最大募集人数の15名の学生の参加があり、盛況のうちに終了しました。
次回も皆さんの役に立つような講習会の開催を進めて行きたいと思っています。

●●● 講習会内容 ●●●

- PENとは？
- PENデータベースを用いた文献検索方法
- Knowledge Pathway について
- Toolkits について

講師： HT マチャコン 図書館長

蔵書検索

OPACを仕様した蔵書検索方法の紹介

桐生大学・桐生大学短期大学部図書館では、オンライン蔵書検索システム『OPAC』を導入しています。インターネットに接続されたパソコンであれば、どこからでも、誰でも利用することができます。

使い方は簡単！！　見たい本などに関連したキーワードを入力するだけ！！

●●●検索結果でメモをとるべき箇所●●●

○図書の場合○

1．保管場所 と 配架場所　　2．書名 と 請求記号

※【請求記号】は、背ラベルに対応している。

○雑誌の場合○

1．【雑誌各号一覧を見る】をクリックする。

2．該当の各号が表示されるので、見たい号をクリックする。

3．詳細情報が表示されるので、下記の項目のメモをとる。

巻号(Vol.　No.)　年月日　保管場所　配架場所

状況	
登録番号	10001006†
和洋区分	和雑誌
発行頻度	週刊
雑誌名	週刊醫學のあゆみ igaku no
巻号	Vol.243 No.10 (2930)
年月次	2012/12/8
特集記事	皮膚からみえる膠原病
ページ	871-938p
出版者	医歯薬出版
保管場所コード	本館
配架場所コード	移動架
注記	
件名	IGAYAY CF:Journal of the

○○○注意事項○○○

【登録番号】は、図書や雑誌を管理するための番号です。図書や雑誌を検索する際には、あまり役立ちませんので、注意してください。

以上を参考に、効率よく図書、雑誌を見つけてみてください。(島宮司書)

スタッフ紹介

図書館スタッフ紹介

館　　長　　HT マチャコン

図書委員　　[看護学科] 高橋美砂子、三木園生
藤川君江、粕谷恵美子
[栄養学科] 田口和人、旭久美子
[別科] 黒澤やよい
[生活科学科] 清水佳代子
[アート・デザイン学科] 山本博一

図書館員　　吉田圭吾、島宮拓也(兼務)

図書館長プロフィール

氏　名：　HT マチャコン

学　位：　工学博士

大学の教職経歴 ：　海外(7年)
国内国立私立(15年～)

研 究 テ ー マ ：
ニューラルネットワーク・アプリケーション
ネットワーク＆データ・ビジュアリゼーション

相互利用

相互貸借サービスについて

読みたい本が大学の図書館に無いけども、どうしても読みたい。そんな時は、図書館員に相談してみてください。『相互貸借』というサービスで、群馬県内の他の図書館がその読みたい本を持っている場合、”無料”で取寄せることができます。ただし、下記の取扱内容の通り、到着までに多少の時間がかかります。また、利用を希望する方は、吉田司書までお問い合わせ下さい。

表紙について

●●● 作者紹介 ●●●

短期大学部
アート・デザイン学科
グラフィックデザインコース
1 年
小林ひかり　さん

編集後記

「相互貸借サービスを用いて、本と CD を借りることが出来る」ということを今回紹介しました。特に CD を借りることが出来るということは、学生の皆さんにとって便利なことではないでしょうか？さすがにレンタルショップに比べると品揃えが悪かったり、時間がかかったりと、不便があります。でも、なんといっても無料です！是非、積極的に利用いただけたらと思います

図書館だより　2014 08号
2015年3月2日発行
発行 ： 桐生大学・桐生大学短期大学部図書館
URL http://www.kiryu-u.ac.jp/university/library

〒379-2392
群馬県みどり市笠懸町阿左美606番7
☎ 0277-48-9109(直通)　202(内線)
fax 0277-48-9118